

(2)魅力ある中山間地域づくり

本県の中山間地域には、豊かな自然、美しい景観、地域の伝統文化、魅力ある農産物など多様な地域資源が豊富に存在しています。

県では、中山間地域の特性や資源を生かした特色ある農産物の生産や、これらを活用した特産品の加工・販売、都市住民との交流拡大など、地域の魅力を発信できる人材育成を支援しています。

一方、中山間地域では、過疎化や高齢化に伴う担い手不足により、農地の維持保全が困難になっていることから、集落機能の低下や鳥獣被害の拡大など様々な課題が生じています。

県では、これらの課題に対応するため、中山間地域等直接支払制度を活用し、中山間地域の自立的な農業生産活動や豊かな地域資源の保全・継承に向けた地域の取組を支援するとともに、ボランティア活動を希望する都市住民と地域住民が協働で活動を行う「とちぎ夢大地応援団」により、地域組織の継続的な取組を支援しています。令和2年度からは、中山間地域が抱える課題の解決に向けて地域外の人材(農村ファン)が活躍できる新たな仕組みづくりを進め、中山間地域の活性化に取り組んでいます。



農村の魅力発信のための動画制作講座
(中山間地域人材養成実践講座)



学生ボランティアによる地域資源の保全活動
(とちぎ夢大地応援団)



動画配信による情報発信
(農村ファンを活用した協働活動の実践)



中山間地域等直接支払制度を活用した農薬散布用
ドローンの共同管理(那珂川町)

事例 耕作放棄地を解消した田んぼとあぜ道で誘客イベントを開催(那須地域)

那須塩原市塩原地区では、令和2年度、地元の若手農業者等が集まった”青空プロジェクトTHE DAY”により、耕作放棄地を解消した田んぼのあぜ道を自転車に乗って走る誘客イベントが開催されました。

当日のイベントには50名以上が集まり、青空の下、思い思いにキックバイク・サイクリングを楽しみました。また、草を刈りきれいになった田んぼに、子供たちが菜の花の種まきを行いました。イベントに参加した親子からは「菜の花が咲く来年の春、また来たい」などの感想がありました。

耕作放棄地を活用し、菜の花とサイクリングを組み合わせた事例は珍しく、新たな誘客につながることから、今後の一層の取組が期待されます。



菜の花の種まき



あぜ道でサイクリング

事例 宇都宮大学と連携した足利市名草地区の活性化(安足地域)

足利市名草地区では、築150年の古民家「足利・名草ふるさと交流館」を拠点にして、農業体験等の都市農村交流活動を実施していますが、スタッフの高齢化や後継者不足、イベントのマンネリ化等により活動が縮小傾向になっていました。

この状況を打破しようと地域おこし協力隊や足利市が宇都宮大学と連携し、地域農産物のブランド化や空き家対策、観光事業の展開など、地域全体の再活性化を進めています。

この動きに連動して、地域おこし協力隊と若手農家、移住者によって新たな地域活性化団体「名草craft」が設立され、農村ファン受入体制強化事業を活用して地域農産物である「ショウガ」のレシピや加工品を検討しています。今後、地域資源としてショウガのブランド化も目指しながら、名草の知名度向上と農村ファンの獲得に取り組んでいきます。



ショウガ農家視察の様子



地元飲食店・大学とのショウガレシピ検討会

事例 中山間地域を自転車でつなぎ活性化(安足地域)

佐野市の中山間地域では、過疎化・少子高齢化が急速に進む中、地域の活力低下に危機感を抱いた地元の若手有志によって、自転車を活用して、地域活性化を目指す団体「サイクルタウンさの」が発足しました。同団体は「人を元気に！」「まちを元気に！」をテーマに、サイクリスト誘致のため各所にサイクルスタンドを設置するとともに、「宇都宮ブリッツェン」と協力して地元小学校で自転車安全教室を開催するなど、関係人口(農村ファン)の増加を促す活動を進めています。

さらに、協働活動理解促進事業を活用し、「ブリッツェンラヴァーズ」の協力も得て、市内各団体の活動や施設を自転車で周遊しながら紹介する地域のPR動画を作成・配信しました。

各施設や体験活動等のコンテンツをつなぐ核(横の連携)である同団体の活動を引き続き支援し、誘客促進や関係人口の増加を図っていきます。



地域PR動画のオープニング画面



サイクリストと地元の活性化団体

(3)誘客促進等による農村の活性化

県では、農村地域への誘客促進等による農村の活性化を図るため、グリーン・ツーリズムを「人づくり」、「組織づくり」、「情報発信」の観点から総合的に推進しています。

①人づくり

農業系高校生及び県農業大学校生を対象に、将来のグリーン・ツーリズムを担う人材の確保・育成を目的とした講座「ふるさと発見 グリーン・ツーリズム入門塾」を実施しました。

②組織づくり

滞在型のグリーン・ツーリズムを総合的に推進するため、相談窓口の運営や、受入体制の構築・強化を目指す組織への専門アドバイザー派遣等を行いました。



ふるさと発見 グリーン・ツーリズム入門塾



専門アドバイザーによる研修会